

《雑学風味》「青ざめた顔」
人が強い恐怖を感じた時におこす、顔が青ざめるとい
う肉体反応には、体中の毛細血管を収縮させ、敵に傷つ
けられた時の出血を出来るだけおさえようとする防衛反
応がある為といわれています。

まちのできごと

世代を超えた交流

町民卓球大会

60 11月16日、広域藤里体育馆において第30回町民卓球大会が開催され、卓球協会員や、藤中卓球部員、父母の会会員など30名ほどが参加しました。

この日は、それぞれのレベルに応じたリーグに分かれ、個人戦や団体戦などの競技が行われました。参加した選手たちは、自熱したラリーを開け、気持ちの入ったスマッシュなどを決め、大会を楽しんでいました。



緊迫したラリー

秋を彩る芸と舞い

大沢けやき祭り

11月16日、大沢コミュニティホームを会場に大沢けやき祭りが開催され、大沢地区の多くの住民が集まりました。

午前中は幼稚園児のお遊戯や、小中学生が少年教室で学んだ壮士舞を披露しました。昼食では、婦人会からなんこ（モ

ツ煮）、とん汁がふるまわれ、午後からは、大正琴や、ボランティアグループ、大沢婦人会などの踊りで盛り上がり、秋の祭りを満喫していました。



見事な壮士舞です

楽しみながら熱戦を展開

家庭バレー大会

11月12日、19日の両日、広域藤里体育馆において、教育委員会が主催する家庭バレー大会が開催され、参加した8チームが熱戦を展開しました。



強烈なスパイク！

試合では、珍プレー・好プレーが続出

するなど、熱戦の中にも笑いが絶えず、和気あいあいとした雰囲気でプレーしていました。

結果は、4戦全勝で1970（佐藤貴徳監督）が初優勝に輝き、プリティーズ（市川和安監督）の8連覇の夢を阻止しました。

優雅な舞を披露

駒草民舞会発表会

11月29日、総合開発センターにおいて駒草民舞会（佐々木美穂会長）の第20回発表会が開催され、各流派の踊りが披露されました。

今年は、松扇会、翔舞会、寿会、藤間会の各流派から20名の踊り手が、あでやかな衣装に身を包み、1年間の練習の成果を披露していました。

また、今年は開催20周年を記念して、踊り手たちから紅白の祝い餅まきが行われ、会場に詰めかけた大勢の観客は思わずプレゼントに大いに盛り上がっていました。



観客を魅了しました